

第10回全員協議会会議記録

開 閉 会 日 時	令和6年1月31日（水曜）		午後1時30分 開会
	休 憩 14:01-04		
会議場所	本会議場		
出席議員 氏 名	議 長 梶澤 幸治	議 員 早苗 豊	議 員 木村 淳彦
	副議長 鈴木 健充	議 員 立川 美穂	議 員 伊藤 稔
	議 員 西尾 一則	議 員 渡辺洋一郎	議 員 菊池 秀明
	議 員 常通 直人	議 員 堀切 忠	
	議 員 正村紀美子	議 員 中田智恵子	
	議 員 中村 和宏	議 員 小笠原 等	
欠席議員 氏 名	議 員 橋本 和仁		
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 竹川 恭史	総務係主査 上田瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

議長が開会を告げ、橋本議員欠席の旨を報告し、事務局が日程を説明し協議する。

2 議 件

(1) 協議事項

- ア 芽室高校との意見交換会の総括について 資料1
- イ 白樺高校（1学年）との包括連携協定事業（案）について 資料2
- ウ 令和5年度自己評価の基本的な考え方（案）について 資料3
- エ 外部評価による議会活動の精査と向上について 資料4
- オ 令和6年度議会モニターの募集について 資料5

3 その他

2 議 件 (1) 協議事項

- ア 芽室高校との意見交換会の総括について 資料1

・渡辺議員：昨年12月19日に開催した「芽室高校との意見交換会」の総括案を議運（第23回：令和6年1月24日）で整理した。資料の「1」から「6」は、事業の根拠、目的、実績、場所、テーマ、参加者であり説明は割愛する。「7：総括」としてまとめた案を説明する。「(1) 成果」は「目的は概ね達成」とした。これは「2」に記載の目的に掲げた3つの項目のうち、「議会活動の認知度向上」と「まちづくりに関心を持ち参加する機会」となったことを自己評価した。ただし、「(2) 課題」は、先方との協議により、実施時期が12月定例会議の会期中の設定となっ

たことなどとし、次年度に向けては「実施時期・テーマ設定等」に時間的余裕を持った協議・調整が必要とした。「(3) 今後の取組み」としては、今年度の議会活性化策に掲げた「事業自体のあり方」が一定整理できつつあるため、さらに明確に議会内で共有できるように取り進めていきたいと考えている。なお、3・4ページは参考資料として、議員の振り返りを集約・分析したものである。これらを踏まえて、ただいま説明した総括案について、協議いただきたい。

- ・議 長：意見・質疑はないか？
- ・早苗議員：生徒からの意見の扱いは議員間討議により政策反映を目指すことであつたはずだが、それはせずに完了することで議運で整理されたと解して良いか？
- ・渡辺議員：議会だよりに関することであつたため、今後反映していく。
- ・早苗議員：編集企画会議において、意見の取扱いを討議により明確にするということか？
- ・渡辺議員：芽室高校にも反映した結果を報告していきたい。
- ・議 長：他にないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・議 長：異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・議 長：説明のとおり総括として決定する。

イ 白樺高校（1学年）との包括連携協定事業（案）について 資料2

- ・渡辺議員：例年実施している白樺高校との連携事業として、1学年の議会体験の提案となる。先方との日程調整が1月18日となったことから、時間的余裕のない情報共有となったことを御了承願いたい。資料の「1：目的」から「3：場所」は記載のとおりで、「4：日程」については、例年、事前学習と議会体験をセットで行っていたが、今年度は、議会の日程上、事前学習は議会がかかわらずに学校のみで行い、議会体験は議員が輪番で対応することとなる。2月6日（火）から9日（金）の日程で、特別委員会の視察や東京出張（議長・議運委員長）の日程を加味しながら、当日資料（議員出席表）のとおりとし、都合が悪い際は個々に調整し人員確保に御協力を願いたい。
- ・議 長：意見・質疑はないか？
- ・常通議員：学校のみで行う事前学習の資料はどのようなものか？
- ・渡辺議員：前年使用した議会作成の資料を学校に送付し、活用していただくこととなっている。追って議員間共有する。
- ・議 長：他にないか
- ・(意見・質疑なし)
- ・議 長：説明のとおり決定し、各日程対応する。

ウ 令和5年度自己評価の基本的な考え方（案）について 資料3

- ・渡辺議員：「自己評価」については、今年度の議会活性化計画主要事業として取り組むべき事項となっているので、この経過をまず最初に全議員で共有したい。「資料

3-1」は前年度からの申し送り事項であり、1ページに「1：主要な議会活動」として「自己評価」を含め6項目を前期の議運で整理していただき、「2」には「基本的な考え方の趣旨」として、昨年3月に全員協議会で共通認識を図った内容である。2ページには「自己評価」に係る「令和5年度事業実施のポイント」として、課題や見直すべき事項の3項目が示されている。また、「資料3-2」は今年度当初に整理した「活性化計画」であり、2ページ目には「資料3-1」を踏まえて活性化策として整理し、3ページ目には「進捗工程表」で整理した。これを踏まえると、今年度はまずは1期生の皆さんにも実態を理解・把握していただく目的で、前年同様の実施とし、来年度に向けては、前年度から申し送られた課題や見直し箇所を協議していきたい。なお、本日、合意形成が図られるなら、今年度の自己評価については、「資料3-3」により提出期限は2月末とし、シートを各議員に発信しようと考えている。御協議いただきたい。

- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・(質疑・意見なし)
- ・議長：説明の内容に異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・議長：説明のとおり実施することとする。

エ 外部評価による議会活動の精査と向上について 資料4

・渡辺議員：前回の全協（第9回：令和6年1月15日開催）における議員間討議の結果を整理した。「資料4-1」は各グループワークの結果である。総論としては、「Q1」のPDMシートの調査研究は一定の成果を認めながらも、同時に、議会活動の評価に活用するには、全ての活動や事業には適用できず、活用する事業を精査すべきとのこと。「Q2」の今後の外部評価の手法としては、アンケート・モニター・議会改革諮問会議の機能を有効に活用すべきとの結果となった。「資料4-2」は、外部評価の初期の提言となった「平成30年度の議会改革諮問会議の会議要旨」であり、一番最後のページを改めて確認すると、外部評価の対象としては、今回の議員間討議の結果と同様に、モニター・諮問会議委員の存在を挙げていることが確認できる。これらのことから「資料4-3」の今年度の活性化計画の取組みとしては、2ページの活性化策と3ページの進捗工程表に基づき、議運として案を整理し、改めて全協で協議したい。本日は、前回の議員間討議の結果の共有と共にただいま説明した経過を踏まえて、「外部評価の手法案」を議運が結論付けていく手順について、意見をいただきたい。

- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・早苗議員：進捗工程表に記載されている「R5の検討事項」を議運において、今後整理しようという意味か？
- ・渡辺議員：そのとおりである。
- ・議長：外部評価者の対象について、意見はないか？
- ・伊藤議員：議会のしくみを多少なりとも理解している存在が、議会活動の外部評価者となることが望ましいと考える。そのため、先ほど説明のあったモニター経験

者や議会改革諮問会議委員は対象として適正だと考える。

- ・中村議員：前回の議員間討議の結果を踏まえて、外部評価の手法としては、PDMシートもひとつとし、また、評価者としては、モニター経験者等で議会に興味と理解をする存在が適正と考えている。
- ・常通議員：モニターに外部評価をしていただくとすれば、過剰な負担感が発生しないような配慮も重要と考える。
- ・渡辺議員：外部評価については、誰に、何を、いつ、どのような方法で等々、整理すべき要素が複数ある。本日は前回の議員間討議を踏まえて、記憶が鮮明なうちに、誰に外部評価をしていただくべきかの意見を募りたい意図である。
- ・堀切議員：議会サポーターを外部評価の対象として適任と考える。
- ・議長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・議長：本日の意見を踏まえて、今後、引き続き議運で検討を進めることとする。

オ 令和6年度議会モニターの募集について 資料5

- ・渡辺議員：議会モニターは年度を任期とすることから、議会だより2月号（2月9日発行）に記事を掲載し募集したい。議会だより記載事項は資料のとおり、要件、任期、報酬、役割、定員、応募期限などである。
- ・立川議員：HPやSNSなども活用し公募してはいかがか？
- ・議長：意見として何う。
- ・早苗議員：紙面掲載事項が足りなくないか？モニターの役割が理解できない感じがする。
- ・渡辺議員：編集企画会議で検討する。
- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：説明の内容に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：説明のとおり、議会だより2月号に記事を掲載し募集する。

3 その他

- ・議長：「その他」で各議員からないか？
- ・立川議員：白樺高校連携協定事業（1学年）について、各日程の御協力を改めてお願いしたい。
- ・議長：事務局からないか？
- ・（なし）

以上で会議を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	合計	1名
記載のとおり報告する。						
令和6年1月31日						
芽室町議会議長 梶澤幸治						